



平成27年5月28日

各位

会社名 北越紀州製紙株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 岸本 哲夫
 (コード: 3865 東証1部)
 問合せ先 執行役員経営管理部長 真島 馨
 (TEL. 03-3245-4500)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成26年11月14日に公表しました平成27年3月期通期の連結業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

1. 平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成26年11月14日発表)	226,000	5,500	8,500	6,000	31.86
今回修正予想(B)	228,000	6,100	11,400	8,300	44.08
増減額(B-A)	2,000	600	2,900	2,300	
増減率(%)	0.9	10.9	34.1	38.3	
(参考)前年実績 (平成26年3月期 訂正後)	223,864	3,307	8,480	6,105	30.54

2. 修正の理由

平成27年3月期の業績は、売上高につきましては、洋紙の販売数量が当初の予想を上回ったこと、昨年度に実施した洋紙の価格修正効果等により前回予想を上回る見込みであります。損益につきましては、昨年度に実施した洋紙の価格修正効果や各種コストダウン効果等により営業利益は前回予想を上回る見込みであり、また、持分法による投資利益の増加等により経常利益、当期純利益につきましても前回予想を上回る見込みであります。

また、平成27年5月12日付「平成27年3月期決算短信(連結)の発表の延期に関するお知らせ」においてお知らせしたとおり、連結子会社1社の会計処理に懸念を生じさせる事実が発覚したことから、調査委員会を立ち上げ調査等を進めた結果、連結子会社元従業員による不正行為が確認されました。

調査の結果を踏まえ、平成27年3月期の業績予想修正には、不正行為による影響額である売上高29百万円、営業利益29百万円、経常利益281百万円、当期純利益268百万円の減額要因を見込んでおります。また、前年実績(平成26年3月期 訂正後)の数値は、不正行為による影響額を反映させております。

(注)上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想値を大きく異なる可能性があります。

以上